

令和6年度

北名古屋市国際交流協会

通常総会議案書

- 日 時 令和6年4月13日（土）  
午前11時～
- 場 所 北名古屋市コミュニティセンター  
ホール（3階）

## 次 第

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 事

第1号議案 令和5年度協会事業報告及び収支決算について

第2号議案 令和5年度地域日本語教育推進事業報告及び  
収支決算について

第3号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について

第4号議案 役員選任について

### 4 閉 会

## 令和5年度協会事業報告

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

### 概況

当協会の各種事業は、昨年度までの約3年間は、新型コロナウイルスの影響により、イベントの中止、縮小、リモートでの講演会の開催など、大変、厳しい状況が続いておりましたが、令和5年5月に、コロナ感染症の第5類への移行後、令和5年度の実業は、徐々にコロナ前のような事業展開に戻り、会員各位のご協力と事業を支えるボランティアの皆様の支援により、所期の目的を達成することが出来ました。

その主な事業の実施状況は次のとおりです。

#### 1 国際交流の場づくり

2024年は日本とトルコ共和国の外交関係樹立100周年。2024ワールドフェスタ in北名古屋では、トルコ共和国にスポットを当てて開催しました。この事業は在名古屋トルコ総領事館から愛知県で第1号の100周年事業として認定されました。

また、子どもの国際感覚の涵養を図るため、名古屋芸術大学の協力を得て、留学生と一緒に、美術と音楽の分野で、芸術教室を開催しました。

#### 2 国際交流の担い手となる人づくり

草の根交流では、新型コロナウイルスの影響で交流が途絶えていましたが、4年ぶりに、台湾から北名古屋市国際交流大使の陳氏が来訪し、交流を深めました。

また、韓国語、中国語、英会話の語学講座も受講者数が、コロナ前の水準に戻りました。

協会事業のエンジンであるボランティア関係では、情報共有の会議、スキルアップ研修などを行いました。

#### 3 国際交流を活用した地域づくり

SDGsの普及・啓発を図るため、2024ワールドフェスタ in北名古屋やとらいあんぐるフェスタなどにおいて、パネル展示、ワークショップを行いました。

また、市民を対象として、国際理解を深めるための講座を開催しました。

#### 4 国際交流を活用した広報拠点づくり

協会活動の広報のため、会報の発行、ホームページ、フェイスブックの活用により、効果的なPRに努めました。

また、外国籍市民のための相談体制を整備し、様々な問題解決に努めました。

# I 組織の状況

令和6年3月31日現在

## 1 会員数

種別	令和5年度末	令和4年度末	増減数
個人	141	121	+20
法人・団体	29	25	+4
計	170	146	+24

## 2 ボランティア登録数

種別	令和5年度末	令和4年度末	増減数
日本語教室	89	81	+8
イベント	42	40	+2
通訳・翻訳	51	50	+1
生活相談	14	13	+1
運営企画会議	30	30	+0
計	226	214	+12

## 3 役員名簿

(五十音順、敬称略)

役職	氏名	所属名等
理事	浅利 公恵	北名古屋市議会
理事	伊藤 慶子	
理事	杉江 斉	名古屋芸術大学
理事	丹羽 章子	
理事(会長)	丹羽 幸雄	
理事(副会長)	横手 政孝	北名古屋市商工会
理事	米田 環	
理事	渡辺 幸子	
理事	渡辺 三千雄	JA西春日井
監事	大口 泰史	
監事	松田 弘一	

## II 各種会議の開催状況

### 1 総会

開催日時	令和5年4月15日(土) 午前10時～11時
開催場所	北名古屋市コミュニティセンター ホール
議決権数	146名・法人団体(個人会員121 法人団体会員25)
出席の議決権数	108名・法人団体(本人出席24 委任状提出84)
議決事項	
第1号議案	令和4年度事業報告について
第2号議案	令和4年度収支決算報告について
第3号議案	令和4年度地域日本語教育推進事業報告について
第4号議案	令和4年度地域日本語教育推進事業収支決算報告について
第5号議案	令和5年度事業計画について
第6号議案	令和5年度収支予算について
第7号議案	令和5年度地域日本語教育推進事業計画について
第8号議案	令和5年度地域日本語教育推進事業収支予算について
第9号議案	役員選任について

### 2 理事会

#### (1)第1回理事会

開催日時	令和5年4月12日(水) 午後1時30分～2時30分
開催場所	北名古屋市役所西庁舎大会議室
出席者数	理事7名 監事2名
議決事項	
第1号議案	令和5年度北名古屋市国際交流協会通常総会議案について

#### (2)第2回理事会

開催日時	令和5年7月14日(金) 午後1時30分～2時30分
開催場所	北名古屋市役所西庁舎401会議室
出席者数	理事7名 監事2名
報告事項等	
	①令和5年度通常総会の報告について
	②令和5年度事業計画 進捗状況・今後の進め方について
	③協会の現況について など

#### (3)第3回理事会

開催日時	令和5年10月26日(木) 午前10時～11時
開催場所	北名古屋市役所西庁舎302会議室
出席者数	理事8名 監事2名
報告事項等	
	①令和5年度事業実施状況(上半期)について
	②第12回アジア太平洋フェスティバルについて

③今後の日程について など

(4) 第4回理事会

開催日時 令和6年3月13日(水) 午後2時～3時  
開催場所 北名古屋市役所西庁舎403会議室  
出席者数 理事8名 監事2名  
報告事項等

- ①令和5年度協会事業報告及び収支決算について
- ②令和5年度地域日本語教育推進事業報告及び収支決算について
- ③令和6年度事業計画及び収支予算について
- ④役員改選について

3 監査

(1)令和4年度監査

開催日時 令和5年4月6日(木) 午後1時30分～2時30分  
開催場所 北名古屋市国際交流協会事務局  
出席監事 監事2名  
監査事項 令和4年度事業報告及び収支決算について

(2)令和5年度上半期監査

開催日時 令和5年10月12日(木) 午後1時30分～2時50分  
開催場所 北名古屋市国際交流協会事務局  
出席監事 監事2名  
監査事項 令和5年度上半期の事業実施状況及び収支状況について

### Ⅲ 国際交流事業

#### 1 国際交流の場づくり

##### (1)2024ワールドフェスタin名古屋

日 時 令和6年2月10日(土)  
場 所 名古屋芸術大学アートスクエア  
実施内容 2024年は日本とトルコ共和国の外交関係樹立100周年であり、今回のフェスタは、在名古屋トルコ共和国領事館から愛知県の第1号の100周年事業として認定されました。

- ①トルコ共和国紹介コーナー  
文化、遺跡、産業等の紹介パネル40枚、写真パネル100枚 映像約8分
- ②音楽ユニット「Dakemi 3」によるトルコの伝統弦楽器バーラマ等の演奏と伝統文化のお話(午前、午後各1時間の公演)
- ③トルコ料理のキッチンカーの出店
- ④KIIA活動紹介コーナー ⑤外国人への情報提供コーナー
- ⑥子供向けワークショップ
- ⑦商工会の協力によるキッチンカーの出店 ⑧麺友会のうどん販売
- ⑨協会ボランティアによる手工芸品販売、体験教室
- ⑩いっちゃんパンの販売、フェアトレード商品の販売 など

参加者 約500名

##### (2)国際交流子ども芸術教室

子どもの国際感覚の涵養を図るため、芸大留学生の協力のもと開講しました。

###### ①美術教室

日 時 令和5年7月8日(土)  
場 所 名古屋芸術大学西キャンパス  
実施内容 留学生の作品展の鑑賞、絵画制作、作品の紹介など  
受講者 小学生39名

###### ②音楽教室

日 時 令和5年12月2日(土)  
場 所 名古屋芸術大学東キャンパス  
実施内容 ハンドベルの講習、クリスマス関連の曲の合奏 など  
受講者 幼児・小学生21名

##### (3)国際フェア(第12回とらいあぐるフェスタ)

日 時 令和6年2月25日(日)  
場 所 名古屋芸術大学アートスクエア  
実施内容 国際交流の場づくりとして、同フェスタに出展参加  
◇ SDGsキャンペーン SDGsコマ、ビーズ国旗製作体験  
◇ 「協会この1年」写真パネル展  
参加者 約70名

#### 2 国際交流の担い手となる人づくり

#### (1)草の根交流（受入れ）

北名古屋市国際交流大使 陳 世傑氏（ちんせいけつ）が来訪し、交流を深めました。

日 時 令和5年7月25日（火）

実施内容 市長表敬及び2019年台湾派遣市民代表団メンバーとの茶話会

#### (2)韓国語講座

##### ①やさしい韓国語講座

開催日 5月～2月 第2・4月曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講 師 ジョン・ジェオン氏（愛知大学講師）

受講者 28名

##### ②たのしい韓国語講座

開催日 5月～2月 第1・3木曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講 師 ジョン・ジェオン氏（愛知大学講師）

受講者 23名

#### (3)中国語講座

開催日 5月～2月 第1・3火曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講 師 陳 敏氏（名古屋大学大学院）

受講者 13名

#### (4)英会話講座

開催日 5月～1月 第2・4水曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講 師 ジェイソン・フォード氏（ハート英会話講師）

受講者 28名

#### (5)ボランティア研修

協会登録ボランティアのスキルアップと情報交換の場として、会議、研修会、交流会を実施しました。

①子ども日本語教室ボランティア会議 6月22日、9月1日、1月25日

②社会人日本語教室ボランティア会議 4月7日、6月30日、9月29日、1月12日

③ボランティア養成講座参加 10月28日、1月13日

④ボランティア交流会 6月26日

### 3 国際交流を活用した地域づくり

#### (1)SDGs（持続可能な開発目標）プログラム

2015年に国連で採択された2030年までに貧困や気候変動などの課題解決を目指すSDGsについて、普及・啓発を図り、地域づくりにつなげます。

活動内容 2024ワールドフェスタin北名古屋 第12回とらいあんぐるフェスタにおいて、パネル展示、パンフレット配布、体験教室を実施しました。

#### (2)国際理解プログラム

市民を対象として、国際理解を深めるため、講座を開催しました。



- ① 日 時 令和5年9月16日(土)  
場 所 北名古屋市コミュニティセンター ホール  
演 題 「愛知県における国際化の推進について」  
講 師 愛知県知事政策局国際課長 木俣功年氏  
受講者数 24名
- ② 日 時 令和5年12月9日(土)  
場 所 北名古屋市コミュニティセンター ホール  
演 題 「世界の教室から学ぶ」  
講 師 日本語教室ボランティア 杉山美咲氏  
受講者数 21名

#### 4 国際交流を活用した広報拠点づくり

##### (1) 協会会報の発行

協会の活動・催事・各種講座などの広報、会員・ボランティアの募集などのため会報を年に3回発行しました。(4月第45号 7月第46号 11月第47号)

##### (2) 「北名古屋ファクトブック」(協会ホームページ)の活用

WEBサイトに、協会のホームページである「北名古屋ファクトブック」を整備し、協会の活動・催事・各種講座の案内、会員・ボランティアの募集などを行いました。

同時に、「北名古屋のたから」として、「地域みがき、地域づくり、地域のこし、地域じまん」のページでは、北名古屋の文化、催事、話題のトピックスを発信しています。

##### (3) フェイスブックの活用

SNSのフェイスブックを活用して、協会活動をタイムリーに提供し、交流ネットワークの拡充に努めました。

##### (4) 外国人生活情報サービス

外国籍市民が文化、習慣、言語等の違いなどから抱えている問題をともに考え、問題解決に導くための相談体制を整備しています。

相談件数 来訪7件、電話4件、メール1件

##### (5) 外国人支援の整備

外国籍市民が来訪する市役所でのコミュニケーションを円滑にするため、案内窓口などに74言語通訳翻訳機器 ポケトークを配置し、支援しました。

◇ポケトーク配置場所 4か所



## 第1号議案の2

## 令和5年度 協会事業収支決算

## 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	流用額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	差異 (C) - (D)	説 明
<b>1 負担金</b>	610,000	0	610,000	641,990	-31,990	
1 会費	570,000	0	570,000	544,000	26,000	個人142口(+21口) 法人52口(+12口)
2 交流会会費	40,000	0	40,000	97,990	-57,990	交流会参加者負担金
<b>2 補助金 ・ 助成金</b>	9,000,000	0	9,000,000	9,000,000	0	
1 市補助金	9,000,000	0	9,000,000	9,000,000	0	
<b>3 諸収入</b>	1,281,000	0	1,281,000	1,323,587	-42,587	
1 利子	1,000	0	1,000	15	985	
2 受講料等	1,260,000	0	1,260,000	1,222,400	37,600	韓国語51名、中国語13名、英 会話28名
3 雑入	20,000	0	20,000	101,172	-81,172	
<b>4 繰越金</b>	1,334,000	0	1,334,000	1,334,125	-125	
1 繰越金	1,334,000	0	1,334,000	1,334,125	-125	
<b>合 計</b>	12,225,000	0	12,225,000	12,299,702	-74,702	

支出の部

(単位:円)

項 目		予算額 (A)	流用額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	差異 (C) - (D)	説 明
<b>1 事務費</b>		8,250,000	318,360	8,568,360	8,125,493	442,867	
	1 報償費	132,000	0	132,000	126,000	6,000	理事会・監査報酬
	2 職員手当等	269,000	147,016	416,016	416,016	0	職員2名 通勤手当・時間外手当
	3 共済費	160,000	251,174	411,174	411,174	0	職員1名 健康保険料・厚生年 金保険料・雇用保険料等
	4 賃金	4,168,000	28,668	4,196,668	4,196,668	0	職員2人
	5 旅費	20,000	-8,032	11,968	1,640	10,328	
	6 交際費	10,000	4,914	14,914	14,914	0	
	7 需用費	254,000	-71,065	182,935	174,916	8,019	消耗品費、食糧費、 印刷製本費
	8 役務費	151,000	-35,753	115,247	103,225	12,022	郵送料、手数料、保険料
	9 使用料及び 賃借料	10,000	-2,384	7,616	2,100	5,516	
	10 備品購入 費	100,000	7,186	107,186	107,186	0	
	11 負担金補 助及び交付金	10,000	3,200	13,200	13,200	0	商工会会費等
	12 会議費	10,000	-6,564	3,436	0	3,436	
	13 繰出金	2,956,000	0	2,956,000	2,558,454	397,546	地域日本語教育推進事業 会計へ繰り出し
<b>2 事業費</b>		3,935,000	-318,360	3,616,640	2,770,701	845,939	
	1 報償費	1,402,000	-314,098	1,087,902	955,964	131,938	語学講座講師料、講演会講師料等
	2 旅費	20,000	0	20,000	12,360	7,640	
	3 需用費	939,000	-4,262	934,738	611,557	323,181	消耗品費、食糧費、 印刷製本費等
	4 委託料	1,402,000	0	1,402,000	1,186,730	215,270	英会話講座委託、ホームページ 等保守管理業務委託
	5 使用料及び 賃借料	172,000	0	172,000	4,090	167,910	
<b>3 予備費</b>		40,000	0	40,000	0	40,000	
	1 予備費	40,000	0	40,000	0	40,000	
<b>合 計</b>		12,225,000	0	12,225,000	10,896,194	1,328,806	

※収入決算額計12,299,702円と支出決算額計10,896,194円の差引額1,403,508円が、次年度繰越額。

## 第2号議案の1

### 令和5年度地域日本語教育推進事業報告

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

#### I 地域日本語教育推進事業

##### 1 子ども向け日本語教育事業

###### (1)子ども日本語教室

①対象 外国籍市民の子女で市公立小中学校に在籍する児童・生徒

②形式 マンツーマン方式

③実施 週1回 受講生22名 延べ366回

④場所 小学校 8校 中学校 2校

⑤指導 市民ボランティア

国籍別受講者数 22名	
中国6	トルコ3
ブラジル3	ベトナム2
フィリピン3	ミャンマー1
ネパール3	ペルー1

###### (2)多文化共生プログラム

受講者の地域文化理解を深め、交流を促進し、日本語学習環境の整備に務めた。

①対象 受講者（子ども及び社会人日本語教室）及びその家族と市民ボランティア

②開催日 令和5年11月24日（金）

③訪問先 愛知県図書館

④内容 蔵書の多文化コーナー、児童図書コーナー、バックヤードの見学など

参加者 35名

##### 2 多文化子育てサロン事業

外国籍市民及びその未就園児と市民親子などを対象に、優しい日本語の理解促進と子育て世代の交流を図るため、サロンを設置しました。

①対象 外国籍市民及びその未就園児と市民親子

②場所等 宇福寺児童館 51回 参加者895名

六ツ師児童館 45回 参加者568名

コミュニティセンター 1回 参加者10名

③指導 講師及び市民ボランティア

④委託先 NPO法人 次世代健全育成サポートあひるっこ

##### 3 社会人日本語教室

①対象 外国籍市民

②形式 マンツーマン方式及びグループ方式

③実施 週1回 受講者34名 延べ42回

④場所 北名古屋市コミュニティセンター

⑤指導 市民ボランティア

国籍別受講者数 34名	
ベトナム11	ネパール2
フィリピン9	タイ2
インドネシア5	イラン1
中国3	トルコ1

## 令和5年度 地域日本語推進事業収支決算

## 収入の部

項 目	予算額 (A)	流用額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	差異 (C) - (D)	説 明
<b>1 補助金 及び交付金</b>	3,049,000	0	3,049,000	3,049,000	0	
1 県補助金	3,049,000	0	3,049,000	3,049,000	0	愛知県地域日本語 教育推進補助金
<b>2 諸収入</b>	268,000	0	268,000	300,865	-32,865	
1 利子	1,000	0	1,000	5	995	
2 受講料等	260,000	0	260,000	282,800	-22,800	
3 雑入	7,000	0	7,000	18,060	-11,060	
<b>3 繰入金</b>	2,956,000	0	2,956,000	2,558,454	397,546	
1 繰入金	2,956,000	0	2,956,000	2,558,454	397,546	一般会計から繰入
<b>合 計</b>	6,273,000		6,273,000	5,908,319	364,681	

## 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	流用額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	差異 (C) - (D)	説 明
<b>1 事業費</b>						
(補助対象事業)						
1 報償費	1,212,000	-80,369	1,131,631	880,000	251,631	日本語教室ボランティア費 用弁償
2 職員手当等	250,000	33,808	283,808	283,808	0	職員1名 時間外手当
3 共済費	398,000	45,392	443,392	443,392	0	職員1名 健康保険料・厚生年 金保険料・雇用保険料等
4 賃金	2,580,000	-79,200	2,500,800	2,341,008	159,792	
5 旅費	30,000	0	30,000	24,290	5,710	
6 需用費	665,000	10,119	675,119	670,549	4,570	消耗品、印刷製本費
7 役務費	76,000	80,000	156,000	144,576	11,424	郵送料、手数料、保険料
8 委託料	887,000	-9,750	877,250	877,250	0	多文化子育てサロン委託 インターネット環境整備委託
<b>小 計</b>	6,098,000	0	6,098,000	5,664,873	433,127	
<b>2 事業費</b>						
(補助対象外事業)						
1 需用費	60,000	0	60,000	26,446	33,554	
2 役務費	5,000	0	5,000	0	5,000	
3 使用料及び 賃借料	100,000	0	100,000	0	100,000	
4 雑費	10,000	0	10,000	0	10,000	
<b>小 計</b>	175,000	0	175,000	26,446	148,554	
<b>合 計</b>	6,273,000	0	6,273,000	5,691,319	581,681	

\* 収入決算額計5,908,319円と歳出決算額計5,691,319円の差引額217,000円が県補助金戻入金。

# 監査報告書

北名古屋市国際交流協会規約第8条第4項に基づき、令和6年4月5日に、令和5年度協会事業収支決算、地域日本語教育推進事業収支決算及び関係証拠書類の監査を行った結果、いずれも正確かつ適正であると認めたことをご報告いたします。

令和6年4月5日

北名古屋市国際交流協会

会長 丹羽幸雄 様

北名古屋市国際交流協会

監事 松田 弘一

監事 大日 泰史





## 令和6年度事業計画

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

### I 事業方針

協会は地域の国際化を進めるため、国際交流の「場づくり」、国際交流の担い手となる「人づくり」、国際交流を活用した「地域づくり」に加え、協会活動を支える広報体制の整備などに、市民ボランティアを中心とする市民参加型の事業展開を目指します。

また、多文化共生社会の実現をめざすため、「生活者としての外国人」の日本語学習機会の確保を図るなど地域における日本語教育環境の整備に努めます。

### II 事業計画 国際交流事業

#### 1 国際交流の場づくり

##### (1)多文化共生啓発イベント

愛知県は毎年11月を「あいち多文化共生月間」と定め、普及啓発活動を行っています。県及び他市町村とも連携し、北名古屋市において、多文化共生の形成による豊かで活力ある地域づくりを推進するため、多文化共生に関する基本理念の普及啓発活動に努めます。

実施時期 令和6年11月頃

場 所 名古屋芸術大学アーツスクエア

実施案 多文化共生をテーマとする映画の上映、トークセッションなど

##### (2)国際交流子ども芸術教室

子どもの国際感覚の涵養を図るため、名古屋芸術大学留学生等の協力のもと、夏、秋頃の年2回開講します。

##### (3)他団体等のイベント等との連携

他団体等が主催するイベントに連携し、協会活動のPR、SDGsや多文化共生の普及啓発活動を行います。

#### 2 国際交流の担い手となる人づくり

##### (1)多文化理解の基礎となる外国語学習のための講座を開催します。

###### ①韓国語講座(初級)

開催日 5月～1月 第2・4月曜日 年18回(健康ドーム研修室)

講 師 ジョン・ジェオン氏(愛知大学講師)

###### ②韓国語講座(中級)

開催日 5月～1月 第2・4木曜日 年18回(健康ドーム研修室)

講 師 ジョン・ジェオン氏(愛知大学講師)

### ③中国語講座

開催日 5月～1月 第1・3火曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 陳 敏氏（名古屋大学大学院）

### ④英会話講座(初級)

開催日 5月～1月 第2・4金曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジェイソン・フォード氏（ハート英会話講師）

### ⑤英会話講座(中級)

開催日 5月～1月 第2・4水曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジェイソン・フォード氏（ハート英会話講師）

## (2)ボランティア研修

協会登録ボランティアのスキルアップと情報交換の場として、研修会、会議などを開催します。

①子ども日本語教室ボランティア会議 学校の3学期制に合わせて年3回程度

②社会人日本語教室ボランティア会議 3か月毎に年4回程度

③外部のボランティア養成講座等への参加 など

## (3)草の根交流

北名古屋市の交流事業等と連携し、派遣・受け入れ等の機運を注視しながら、対応します。

## 3 国際交流を活用した地域づくり

### (1)国際理解プログラム（シリーズ化）

市民を対象として、国際理解を深めるための講演、講座等を年間5回程度に拡充して、シリーズ化し、効果的な広報に努めながら、受講者の拡大も図ります。

#### ① 講座

実施時期 令和6年6月頃

場 所 北名古屋市コミュニティセンター ホール

演 題 (仮)「異文化理解のために」

・講師の母国文化の紹介と日本での異文化ギャップ体験など

講 師 (仮) 愛知県 CIR（国際交流員 アイルランド）

#### ② 体験教室 子ども芸術教室（美術）＊再掲

実施時期 令和6年7月頃

場 所 名古屋芸術大学西キャンパス

#### ③ 講座

実施時期 令和6年10月頃

場 所 北名古屋市コミュニティセンター ホール

演 題 (仮)「国境のない世界の気象について」

気象予報の世界は、世界の国々の気象観測のデータを国際協力のもと、互いに提供することで、気象予報が成り立ちます。簡単な気象現象の実験も含めて、気象予報の楽しい世界を紹介します。

講 師 (仮)気象予報士

- ④ イベント 多文化共生啓発イベント \*再掲  
 実施時期 令和6年11月頃  
 場 所 名古屋芸術大学アートスクエア  
 実施案 多文化共生をテーマとする映画の上映、トークセッションなど
- ⑤ 体験教室 子ども芸術教室（音楽）\*再掲  
 実施時期 令和6年11月頃  
 場 所 名古屋芸術大学東キャンパス
- ⑥ 実施時期 令和7年2月頃  
 場 所 北名古屋市健康ドーム  
 実施内容 (仮)国境のない歩くサッカーを通じた国際交流  
 世界で最もスポーツ人口の多いサッカー、しかも子どもから高齢者まで楽しめる「歩くサッカー」を通して、外国人、日本人、子ども、大人の交流を図  
 講 師 (仮)愛知県サッカー協会 講師

#### 4 国際交流を活用した広報拠点づくり

##### (1)協会会報の発行

協会の活動・催事・各種講座などの広報、会員・ボランティアの募集などのため会報を年に3回発行します。（4月第48号 7月第49号 11月第50号）

##### (2)「北名古屋ファクトブック」（協会ホームページ）の活用

協会のホームページである「北名古屋ファクトブック」を活用し、協会の活動・催事・各種講座の案内、会員・ボランティアの募集などを行います。

##### (3)フェイスブックの活用

SNSのフェイスブックを活用して、協会活動をタイムリーに提供するよう努めます。

##### (4)外国人生活情報サービス

外国籍市民が文化、習慣、言語等の違いなどから抱えている問題をともに考え、問題解決に導くための相談対応に努めます。

##### (5)外国人支援の整備

外国籍市民が来訪する市役所でのコミュニケーションを円滑にするため、案内窓口などに74言語通訳翻訳機器 ポケトークを配置し、支援していきます。

◇ポケトーク配置場所 4か所

### III 事業計画 日本語教育事業

#### 1 子ども向け日本語教育事業

##### (1)子ども日本語教室

- ①対象 外国籍市民の子女で市公立小中学校に在籍する児童・生徒
- ②形式 マンツーマン方式
- ③実施 週1回
- ④場所 小学校及び中学校
- ⑤指導 市民ボランティア

#### 2 多文化子育てサロン事業

外国籍市民及びその未就園児と市民親子などを対象に、優しい日本語の理解促進と子育て世代の交流を図るため、サロンを設置します。

- ①対象 外国籍市民及びその未就園児と市民親子
- ②場所等 宇福寺児童館 年30回  
六ツ師児童館 年30回
- ③指導 講師及び市民ボランティア
- ④委託先 NPO法人 次世代健全育成サポートあひるっこ

#### 3 社会人日本語教室

- ①対象 外国籍市民
- ②形式 マンツーマン方式及びグループ方式
- ③実施 週1回
- ④場所 北名古屋市コミュニティセンター
- ⑤指導 市民ボランティア

令和6年度事業計画表

	R6.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7.1	2	3	備考
事業区分													
I 国際交流事業													
1 場づくり													
多文化イベント								◆					11月
子ども芸術教室				◆				◆					7月.11月
他団体との連携											◆		2月
2 人づくり													
韓国語(初級)		—	—	—	—	—	—	—	—	—			第2.4月18回
韓国語(中級)		—	—	—	—	—	—	—	—	—			第1.3木18回
中国語		—	—	—	—	—	—	—	—	—			第1.3火18回
英会話(初級)		—	—	—	—	—	—	—	—	—			第2.4金18回
英会話(中級)		—	—	—	—	—	—	—	—	—			第2.4水18回
子ども日本語教室会議	◎					◎				◎			年3回
社会人日本語教室会議	◎			◎			◎			◎			年4回
外部研修への参加					◎			◎					年2回程度
草の根交流	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	状況に応じて
3 地域づくり													
国際理解プログラム			◆	◆			◆	◆◆			◆		年6回(再掲含む)
4 広報拠点づくり													
会報発行	□			□				□					年3回
ファクトブックの活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	通年
フェイスブックの活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	通年
外国人情報サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	通年
外国人支援体制の整備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	通年
II 日本語教育事業													
子ども日本語教室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	週1回
多文化子育てサロン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2か所各30回
社会人日本語教室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	週1回
総会	◎												4月
理事会	◎						◎					◎	4月.10月.3月
監査	◎						◎						4月.10月
	R6.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7.1	2	3	



## 令和6年度国際交流事業収支予算

## 収入の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
1負担金	680,000	610,000	70,000	
1会費	600,000	570,000	30,000	個人 @2,000円×150口 300,000 法人 @5,000円×60口 300,000
2交流会会費	80,000	40,000	40,000	交流会参加者負担金
2補助金・助成金	8,100,000	9,000,000	-900,000	
1市補助金	8,000,000	9,000,000	-1,000,000	運営費補助金 人件費3名、事務費及び 事業費
2公益法人 助成金	100,000			事業費補助金
3諸収入	1,631,000	1,281,000	350,000	
1利子	1,000	1,000	0	
2受講料等	1,580,000	1,260,000	320,000	受講料会員 15,000円 非会員 18,000円
3雑入	50,000	20,000	30,000	
4繰越金	1,400,000	1,334,000	66,000	
1繰越金	1,400,000	1,334,000	66,000	
計	11,811,000	12,225,000	-414,000	

支出の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
<b>1 事務費</b>	<b>8,681,000</b>	<b>8,250,000</b>	<b>431,000</b>	
1 報償費	132,000	132,000	0	理事会・監査報酬
2 職員手当等	300,000	269,000	31,000	職員2名 通勤手当、時間外手当
3 職員法定 福利費	642,000	160,000	482,000	職員1名 健康保険料・厚生年金保 険料、雇用保険料等
4 賃金	4,470,000	4,168,000	302,000	職員2名
5 旅費	20,000	20,000	0	
6 交際費	10,000	10,000	0	
7 需用費	150,000	254,000	-104,000	消耗品費、食糧費 印刷製本費
8 役務費	100,000	151,000	-51,000	郵送費、手数料、保険料
9 使用料及び 賃借料	10,000	10,000	0	
10 備品購入費	60,000	100,000	-40,000	
11 負担金補助 及び交付金	12,000	10,000	2,000	商工会会費
12 会議費	0	10,000	-10,000	
13 繰出金	2,775,000	2,956,000	-181,000	日本語教育事業会計へ繰出し
<b>2 事業費</b>	<b>3,090,000</b>	<b>3,935,000</b>	<b>-845,000</b>	
1 報償費	1,100,000	1,402,000	-302,000	韓国語、中国語講師謝金 国際理解講座講師謝金等
2 旅費	20,000	20,000	0	
3 需用費	570,000	939,000	-369,000	消耗品費、食糧費 印刷製本費等
4 委託料	1,100,000	1,402,000	-302,000	英会話講座委託 ホームページ等保守管理業務委託等
5 使用料及び 賃借料	270,000	172,000	98,000	プリンターリース料等
6 負担金補助 及び交付金	30,000	0	30,000	
<b>3 予備費</b>	<b>40,000</b>	<b>40,000</b>	<b>0</b>	
1 予備費	40,000	40,000	0	
<b>計</b>	<b>11,811,000</b>	<b>12,225,000</b>	<b>-414,000</b>	

\* 支出予算の各項目予算額に過不足が生じた場合は、相互に流用できるものとする。



# 令和6年度 日本語教育事業収支予算

## 収入の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
1補助金 及び交付金	2,430,000	3,049,000	-619,000	
1 県補助金	2,430,000	3,049,000	-619,000	愛知県地域日本語 教育推進補助金
2諸収入	266,000	268,000	-2,000	
1 利子	1,000	1,000	0	利子
2 受講料等	260,000	260,000	0	子ども教室 20名 社会人教室 20名
3 雑入	5,000	7,000	-2,000	
3繰入金	2,775,000	2,956,000	-181,000	
1 繰入金	2,775,000	2,956,000	-181,000	一般会計から繰入
計	5,471,000	6,273,000	-802,000	

## 支出の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
1事業費				
1 報償費	1,088,000	1,212,000	-124,000	子どもボランティア20名 社会人ボランティア15名
2 職員手当等	250,000	250,000	0	職員1名 時間外手当
3 職員法定 福利費	440,000	398,000	42,000	職員1名 健康保険料・厚生年金保 険料、雇用保険料等
4 賃金	2,440,000	2,580,000	-140,000	職員1名
5 旅費	10,000	30,000	-20,000	
6 需用費	310,000	665,000	-355,000	消耗品費、印刷製本費
7 役務費	123,000	76,000	47,000	郵送料、手数料、保険料
8 委託料	810,000	887,000	-77,000	多文化子育てサロン委託 インターネット環境整備委託
補助対象外 経費	0	175,000	-175,000	
計	5,471,000	6,273,000	-802,000	

\* 支出予算の各項目予算額に過不足が生じた場合は、相互に流用できるものとする。



## 第4号議案

### 役員選任について

次期役員候補者名簿

任期：令和6年4月13日～令和8年4月総会開催日

(五十音順、敬称略)

	役職	氏名	所属名等
1	理事	浅利 公恵	北名古屋市議会
2	理事	伊藤 慶子	
3	理事(副会長)	木島 偉博	北名古屋市商工会
4	理事	竹内 創	名古屋芸術大学 国際交流センター長
5	理事	丹羽 幸雄	
6	理事	森 新治	JA西春日井
7	理事(会長)	横手 政孝	
8	理事	米田 環	
9	理事	渡辺 幸子	
1	監事	大口 泰史	
2	監事	松田 弘一	